

抱くような経緯はなかった。現在、第三者委員会を設置し、20日に第2回会合を開いた。できるだけ速やかに再発防止策を含めた報告書を取りまとめたい。

海技教育機構もしっかり対応してほしい。

小樽海上技術学校(北海道小樽市)の存廃問題

に作業者が集中する。短期間で集中的に、対外的な調整などが行われる。海事局の18年度要望の項目数は少ないが、他の項目に隠れないようにしていく。

外航海運関係の税制では、17年度税制改正でトン数標準税制の拡充が認められ、日本の外航海運

25TEU型で、受注額は計4億米ドル超、20年第1、第3四半期に引き渡す。

手持ち工事は減少基調が続く。同部門の9月末の受注残高は、1年前と比べ5%減の39億シンガポールドル(セテ・ブラジル向け除く)。内訳は、FPSO・FLNG(浮体式LNG生産・貯蔵設備)「センジェ・ベルグ」の用船期間が最大6年延長になると発表された。

アタックス・ペトロリアム・エクスプロレーション(ナイジェリア)との間で、オクウオリ油田に投入している「センジェ・ベルグ」の用船契約を4年間延長することで合意した。1年間延長できるオプションが2回付く。用船料も改定し、一部に原油価格連動方式を採用した。新しい用船契約は11月6日から開始される。

命名式では日本、パナマ両国の国旗掲揚後、本船名が高らかに読み上げられた。次いで支綱切断とともにくす玉が割れ、会場は晴れがましい雰囲気には包まれた。関係者は本船に上がり、真新しい船を見学して回った。

(一面参照)

国際輸送のリスク認識を

都内で 荷主にも損害賠償責任

NVOCCLP
セミナー

東京海上自動車火災保険と保険代理店のインナー(海上利用運送)事業者

リンク、中小NVOCCLPを支援するNPO法人、外航海運運送事業者倶楽部(NVOCCLPクラブ、鵜澤敬一理事長)は24日、東京都内で荷主と運送人の責任範囲をテーマにしたセミナーを開いた。最近NVOCCLPやフォワーダーを含め、荷主も輸送時の貨物の損害に責任を負うリスクが出てきている。岡部・山口法律事務所(山口)の山口修司弁護士が講演し、物流企業関係者ら約100人が出席した。

物流企業関係者ら約100人が出席



「荷主の立場における賠償」の副題が付くセミナーで、東京海上自動車火災

賠償の副題が付くセミナーで、東京海上自動車火災

賠償の副題が付くセミナーで、東京海上自動車火災

賠償の副題が付くセミナーで、東京海上自動車火災

を支援するNPO法人、外航海運運送事業者倶楽部(NVOCCLPクラブ、鵜澤敬一理事長)は24日、東京都内で荷主と運送人の責任範囲をテーマにしたセミナーを開いた。最近NVOCCLPやフォワーダーを含め、荷主も輸送時の貨物の損害に責任を負うリスクが出てきている。岡部・山口法律事務所(山口)の山口修司弁護士が講演し、物流企業関係者ら約100人が出席者ら約100人が出席した。

山口弁護士は、荷主と運送人のそれぞれの責任範囲を条約や国際海上物品運送法、裁判所の判例などを基に解説した。その上で、2004年に発生したコンテナ船「NY Kアルグス」の火災事故や改正商法などから、荷主が損害賠償を請求される可能性を説明した。

荷主の責任原則については、「日本の通説では過失責任だが、英国は無過失責任、米国は英国の判例に従っている」と、海外では荷主にも責任が及ぶ可能性を指摘。

改正商法では、荷主の運送人に対する危険物申告義務違反は荷主が注意を怠らなかつたことを証明できなければ賠償責任を負う「過失推定責任」となる。NVOCCLPは通常、過失はないと考えられるが、山口弁護士は「外国では責任を負わされる可能性がある」とリスクを示した。

このほか、山口弁護士は輸送業務や手続きの電子化の危険性にも言及。ベルギー・アントワープ港で起きたハッキング事件では荷主側が勝訴したが、「逆の結論になる可能性もある。ハッキングの危険を誰が負担するのか、常に問題になる」と述べた。

2万TEU型コンテナ船5番船
「MOLトゥルース」と命

商船

アール州に中国の2に投入予定。

貨物	航路	船型	今月平均	前月平均
飼料穀物	米ガルフー日本	パナマックス	42.73	41.56
	北米西岸ー日本		27.57	26.22
石炭	南アー西歐	ケーブ	8.84	8.05
鉄鉱石	ブラジルー中国	ケーブ	17.98	17.66
	ブラジルー西歐		9.48	8.58
原油	中東ー極東	VLCC	61.64	42.12
	BDI		1.466	1.364

(注)ドライ貨物は単位:ト/ト、原油は運賃指数ワールドスケール(WS)の平均値。

10月24日 海運マ

通貨

船型	太平洋ラウンド	大西洋ラウンド